

# ウンカ類情報第2号

令和3年6月17日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

**他県で断続的な誘殺が確認されています。  
ほ場での発生動向に注意してください。**

## 1 トビイロウンカとセジロウンカの飛来解析

日本植物防疫協会提供の飛来解析によると、愛知県には6月16日までに9回、トビイロウンカとセジロウンカが飛来した可能性がある気象条件となりました(図、表)。今後も梅雨前線の影響により、同様の気象条件となることが予想されますので、飛来状況に注意してください。

## 2 トビイロウンカの発生状況

本年6月上旬の本田調査では発生を認めておらず、予察灯においても誘殺されていません。しかし、他県では5月中旬から和歌山県及び奈良県等の予察灯で断続的に誘殺が確認されています。加えて、東海地方では静岡県(磐田市)で5月23日、5月25日、6月5日に予察灯で誘殺が確認されています。本県においてもすでに飛来している可能性があります。ほ場での発生動向に十分注意するとともに、今後、本県から発表するトビイロウンカに関する情報に注意してください。

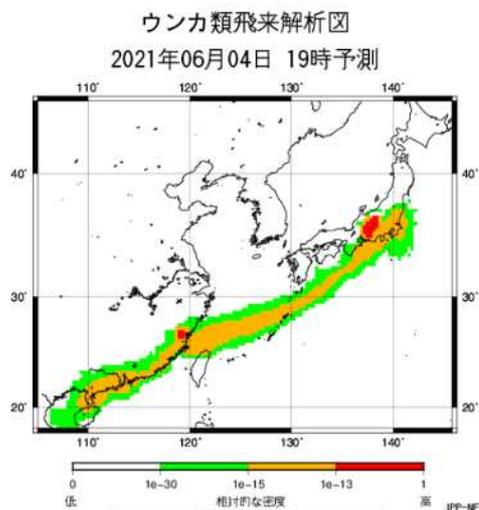


図 6月4日午後7時の飛来予測  
(出典: JPP-NET)

表 愛知県におけるウンカ類(トビイロウンカ、セジロウンカ)の飛来解析状況

飛来予測日	
5月	17日(2回)、18日(1回)、21日(3回)、29日(1回)
6月	4日(2回)

( ) 内は飛来予測回数

## 3 セジロウンカの発生状況

予察灯での誘殺は確認されていませんが、5月下旬の本田調査(6月1日発表の「ウンカ類情報第1号」参照)に引き続き、6月上旬の本田調査(捕虫網による20回すくい取り)においても、2地点で成虫(各1頭)が捕獲されました。例年、梅雨前線が北上して大陸から本州にかけて位置すると飛来数が増加するので、ほ場での発生動向に注意してください。